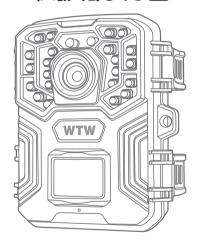


デジタルトレイルカメラ

取扱説明書



WTW-TC8

塚本無線 サポートページ

※ 困ったときはこちらをご参照ください ▶



注意事項

はじめに

本製品をご購入いただきありがとうございます。
ご使用の前には本取扱説明書をよく理解した上でご利用ください。

コピライト

本取扱説明書は著作権保護対象となります。

文面または画像の複製は、製造者の書面による許可がある場合にの み許可されています。

使用目的

これは、他の用途または記載された範囲を超えて使用することを意図したものではありません。 このデバイスは、商業または産業環境での使用を目的としたものではありません。

製造業者は、発生した損害について一切責任を負いません

誤った使用、無能な修理、不正な改造、または未認可の交換部品の使用に起因するものではありません。 オペレータだけが責任を負います。 装置が屋外撮影に配置されると、天気の急激な変化はエラー記録に つながる可能性があります。

警告

これらの操作手順では、次の警告が適用されます。

危険

この警告は、危険な状況を示しています。 この状況を回避しなければ、 死亡または重大な身体的傷害につながる可能性があります。

警告

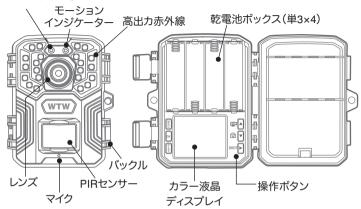
- この警告は、潜在的に危険な状況を示しています。
- この状況を回避しないと、物理的損傷につながる可能性があります。

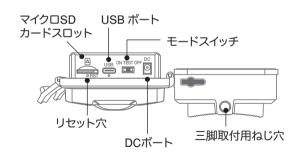
注意

- この警告は、財産への潜在的な損傷を示します。
- この状況を回避しないと、財産が損害を受ける可能性があります。

1 各部名称

LEDインジケーター





USB ポートの利用方法

付属のUSBケーブルを用いてPCに接続することで、マイクロSDカードのデータをPCから読み取ることができます。

※USBポートから電源を供給することはできませんのでご注意ください。

2 電源供給

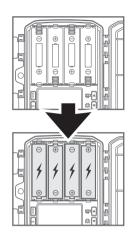
単三電池での供給

乾電池ボックスのカバーを開け、単三乾電池 4本を【⊕】極・【⊖】極の表示にしたがって 正しい向きに入れてください。

電池を入れたあと、カバーを必ず閉めてください。

⚠警告

- ・単三乾電池は必ず正しい向きに入れてください。
- ・間違った向きに入れた場合、故障の原因となります。

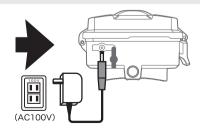


外部電源供給

このカメラは外部電源を接続することができます。別売のソーラーバッテリーパネル等を接続してご使用いただけます。適合するプラグサイズ・電源規格は 3.5×1.35mm, DC 6V です。

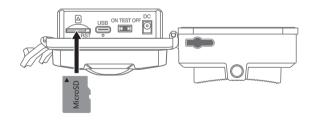
外部電源を使用する際は、必ず乾電池も入れてご使用ください。 (電池を入れないと、内蔵時計がリセットされます)





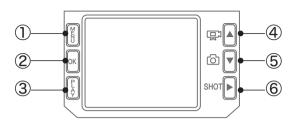
3 ストレージメディアを挿入

- ▶ カメラには内蔵メモリーがないため、マイクロ SD カード(別売) を差し込み、フォーマット(初期化)してご使用ください。
- ▶ このデバイスは、最大 128 GB(クラス 10)のカードに対応しています。
- ▶ 誤動作を避けるため、メモリーカードは湿気の多い場所に置かないでください。強い振動、埃、熱源、直射日光を避けてください。
- ▶ スロットにアイコンで示されているようにメモリカードを挿入します。メモリカードをスロットに無理に押し込まないでください。 絶対に曲げたりねじったりしないでください
- ▶ カードを取り外すには、カードのはみ出した端を押して、カードが少し飛び出してからカードを取り出します。
- ▶ カードをデバイスのスロットに挿入するには、カチッと所定の位置 に収まるまでスロットに押し込みます。



※ 注)最大 128GB のマイクロ SD カードに対応しています

4 操作ボタンの説明



- ① メニュー ボタン 設定メニュー表示 / 非表示
- ② OK ボタン メニュー操作
- ③ PLAY ボタン 撮影データの再生 (リプレイモード)
- ④ 上 (▲) / 動画ボタンメニュー操作・動画モードへ切替
- ⑤ 下 (▼) / 静止画ボタン メニュー操作・静止画モードへ切替
- ⑥ 右(▶)/SHOTボタン メニュー操作・撮影(動画/静止画)

- リプレイモードでの操作・

- ▲ ▼ 上下方向ボタンで静止画・動画の選択
 - OKボタンで MENUボタンで 動画再生・一時停止 動画再生終了
- € もう1度 リプレイボタンを押すとりプレイモード終了 (ライブ画面に戻る)
- ※注)この操作を行うには、スイッチを TEST の位置にする必要があります。



項目	選択肢	説明
① 録画モード	動体検知/定時撮影/タイムラブス撮影	撮影モードの設定
② 動作時間帯	OFF / ON	ONの時、動作時間帯を設定可能
③ 録画種別	静止画/動画/静止画+動画	記録するデータの種類
④ 静止画解像度	64/48/32/24/20/16/12/8/4/2MP	静止画撮影の解像度
⑤ 動画解像度	1080P / 720P	動画撮影時の解像度
⑥ 連続撮影	1/2/3/4/5ショット	撮影時の撮影回数
⑦ ビデオの長さ	5~59秒、1~10分	動画撮影1回分の長さ
8 録音	ON / OFF	ONのとき、動画に音声を録音
9 PIR感度	低/中/高	PIR(赤外線)センサーの感度
⑩ LED距離	近距離/中距離/遠距離	赤外線LEDの照射強度
① カメラ名	OFF / ON	ONのとき、4文字のカメラ名を設定可能
⑫ 日付と時刻	月日年、時分秒の設定	内蔵時計の設定 ※電池を抜くとリセットされるので注意
③ 日付形式	日月年/月日年/年月日	日付の表示形式の設定
⑭ 時刻形式	24時間表示 / 12時間表示	時刻の表示形式の設定
⑤ タイムスタンプ	ON / OFF	ONのとき、画像内に日付情報を表示
16 上書き録画	ON / OFF	カード容量いっぱいになった時に 古いデータから上書き
17 操作音	ON/OFF	操作音のON/OFF
(8) メモリーカード フォーマット	いいえ/はい	マイクロSDカードの初期化 (フォーマット)
(19) 言語	メニュー表示言語選択	11言語から選択 (この説明書は日本語のみ説明)
② パスワードによる 保護	OFF/ON	ONのとき、4桁数字を パスワードに設定
② 工場出荷時の設定 に戻す	いいえ / はい	すべての設定を初期化
② バージョン情報		バージョン情報の表示

6 取り扱いと操作

この章では、デバイスの取り扱いと操作に関する重要な情報をお知らせします。 ■

● ON/TEST/OFF 切り替え設定 モードスイッチを OFF から TEST に 動かし、カメラを起動して設定画面を 表示させます。

設定・再生ができます

その後モードスイッチを TEST から ON へ動かすと、LED が 10 秒間赤色 点滅したのち、カメラが動作開始します。

画面は消え、録画モードに移行します。

電源を接続した後、操作モード選択スイッチを【TEST】の位置に動かして、 コントロールパネルのボタンを使用して以下のページで説明する設定を行います。

テストモードでは、赤外線ランプが off です。

- ◎ ビデオから写真モードに切り替えるには、下ボタンを押します。
- ◎ 上のボタンを押して、写真モードからビデオモードに切り替えます。
- ◎ MENU ボタンを押して設定メニューを開きます。 上/下ボタンを押して目的のメニュー項目を選択し、 OK ボタンで有効にします。設定を変更する場合は、 必ず【OK】で変更を確定してください。

① 録画モード

動体検知: センサーに反応して撮影します。

【検知間隔】で、撮影終了後、次の撮影までのセンサー検知休 止時間を設定してください。(5~59秒、1~10分から選択)

定時撮影 :一定時間ごとに連続撮影します。

タイムラプス撮影:一定時間ごとに写真を撮影し、繋ぎ合わせて動画を生成します。

② 動作時間帯

ON :開始・終了時刻を指定して、撮影をおこなう時間帯を設定できます。

OFF: 常に動作します。

③ 録画種別

静止画 : 写真を撮影します。 動画 : 動画を撮影します。

静止画+動画:写直と動画の両方を撮影します。

④ 静止画解像度

以下の解像度から選択できます。解像度が高いほど画像が細かくなりますが、 メモリーカードの容量をたくさん消費します。

選択肢	2MP	4MP	8MP	12MP	16MP
ピクセル数 (横×縦)	1920× 1080	2560× 1440	3840× 2160	4608× 2592	5120× 2880
撮影可能枚数 (32GB)	50000枚	25000枚	12500枚	8000枚	6000枚

選択肢	20MP	24MP	32MP	48MP	64MP
ピクセル数 (横×縦)	6144× 3456	6656× 3744	7680× 4320	9216× 5184	10240 x 5760
撮影可能枚数 (32GB)	4800枚	4000枚	3000枚	2000枚	1500枚

[※]撮影可能枚数はあくまで目安であり、増減する場合があります。

(5) 動画解像度 以下の解像度から選択できます。

選択肢	720P	1080P
ピクセル数 (横×縦)	1280×720	1920×1080
撮影可能枚数 (32GB)	約240分	約120分

[※] 撮影可能時間はあくまで目安であり、増減する場合があります。

⑥ 連続撮影

1/2/3/4/5ショットから、1回あたりの静止画撮影枚数を選択できます。

⑦ ビデオの長さ

5秒~59秒/1分~10分から、1回あたりの動画記録時間を選択できます。

图 録音

動画の音声記録の ON / OFF を設定できます。

⑨ PIR 感度

低 / 中 / 高 から PIR センサーの感度を選択できます。 PIR(Passive InfraRed) センサーは、物体の発する熱を検知して反応します。 周囲との温度差を検知しますので、気温が高い状況では反応しにくくなることが あります。

⑩ LED 距離

撮影対象への距離に応じて、適切な赤外線 LED の照射強度を設定してください。 近距離・・・弱い/中距離・・・中間/遠距離・・・強い 近距離を撮影するときに赤外線強度が強すぎると、画面が真っ白になる場合があり ます。

遠距離を撮影するときに赤外線強度が弱すぎると、真っ暗でほとんど映らなくなります。

⑪ カメラ名

ON にすると、4 文字のカメラ名を設定可能です。 撮影データ下部に表示されます。

⑫ 日付と時刻

カメラ内蔵時計の時刻合わせです。

⑬ 日付形式

撮影データ下部に写し込む日付の表示形式を設定します。 日/月/年|月/日/年|年/月/日 から選択してください。

仰 時刻形式

撮影データ下部に写し込む時刻の表示形式を設定します。 24 時間表示 / 12 時間表示 から選択してください。

(b) タイムスタンプ

撮影データ下部への日付時刻の写し込みを ON/OFF します。

16 上書き録画

カード容量いっぱいまで録画したとき、

ON:古いデータを上書きして録画を続けます。

OFF:録画を停止します。

⑰ 操作音

本機非対応

18 メモリーカードフォーマット

microSD カードのフォーマット(初期化)をおこないます。 使用開始時は、かならずフォーマットをおこなって下さい。 ※フォーマットを実行すると、カードの記録内容はすべて消去されます。

19 言語

設定メニューの表示言語を 11 言語から選択可能です。

20 パスワードによる保護

ON にすると 4 桁のパスワードを設定可能です。 モードスイッチを TEST にしたとき、パスワードの入力が必要になります。

② 工場出荷時の設定に戻す

すべての設定を工場出荷時の状態に初期化します。

② バージョン情報

ファームウェアのバージョンを表示します。

● 涌常動作

このカメラは、モーションセンサー(赤外線センサー)に反応して録画します。 操作モード選択スイッチを "ON" にします。

内蔵ディスプレイにカウントダウンが表示され、10 秒後にカメラが独立して動作し、 スタンバイモードに入ります。

野生動物などが PIR センサーの検出範囲に入ると、撮影モードの設定に応じてカメラは写真やビデオの撮影を開始します。

● 夜間撮影

夜間には、カメラの正面にある赤外線 LED が必要な光量を確保し、広い角度で LED を発光させるため、3m から 10m の距離で撮影することができます。

● 録画した映像を画面に表示する(再生モード)

録画した映像を画面に表示するには、操作モード選択スイッチを【TEST】の位置に スライドさせてください。

カメラのライブ画像が表示されます。

【 PLAY 】ボタンを押すと、MicroSD カードに記録済みの写真・動画を再生します。 【上 / 下】ボタンを使用して録画をスクロールし、次のファイルを表示することができます。

現在選択されている録画がビデオの場合は、【OK】ボタンを押してビデオを再生し、 もう一度【OK】ボタンを押すとビデオが一時停止します。

【MENU】ボタンを押すと、ビデオは停止します。

停止中に【MENU】ボタンを押すと、再生モードの設定メニューが開きます。

・現在のファイルを削除

メモリカードから個々の録画を削除します。

全てのファイルを削除

すべての録画をメモリカードから削除します。

・スライドショー

静止画と動画の先頭画面を順次スライドショー 表示します。

再生モードから通常画面に戻すには 【 PLAY 】ボタンを押してください。

7 注意

- ◎ 取り付け場所に電気配管、水道または加熱配管が設置されていないことを確認してください。
- ◎ 付属のウォールプラグは、コンクリートまたは板に取り付ける場合にのみ適しています。取り付けする前に、設置場所を慎重に決めてください。
- ◎ ウォールブラケットのドリル穴をマークします。 取り付け位置と穴の位置をマーキングする。
- ◎ 必要な穴を開けるために 6mm のドリルを使用し、プラグを差し込み、壁面と同じ高さの壁面プラグを差し込みます。
- ◎ 付属のネジを使用してウォールブラケットを壁面に固定します。
- ◎三脚ねじにカメラを取り付けます。
- ◎ カメラを希望の方向に回し、ロックナットで固定します。
- ◎ カメラの位置を動かすには、2本のピボットボルトを少し緩めて、カメラの位置を移動し、再び2本のピボットボルトを締めて固定します。
- コンピュータに転送する

付属の USB ケーブルのミニ USB プラグをカメラの USB ポートに接続し、USB プラグをコンピュータの USB 2.0 ポートに接続します。 デバイスが【大容量ストレージ】として認識されます。カメラがコンピュータに接続され、マイクロ SD カードの内容が新しいドライブとしてコンピュータに表示されます。

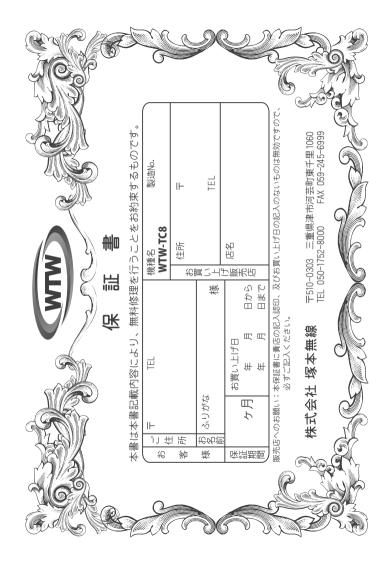
●お手入れ

デバイスへの損傷

- ◎ 損傷を避けるため、掃除する際は液体や水分などが 本体内部に侵入しないように注意してください。
- 柔らかい、乾いた布で本体の表面を掃除してください。 頑固な汚れを取り除くには、市販の洗剤と水を使用してください。 本体内部に水が入らないようにしてください。
- 電源アダプターの接続ソケットを保護するゴムは、常に清潔に保ってください。

8 同梱物 _____

1)カメラ	×1	5) 取付基台	×1
2)取扱説明書	×1	6) 取付ビスセット	×1
3)取付用ストラップ	×1	7) 電源アダプター	×1
4)USB ケーブル	×1	8) リセットピン	×1



籴 戡

三

この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがって、この保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場はお買い上げ販売店または弊社にお問い合わせ下さい。

- 取扱説明書等 9 注意に従った 正常な使用状態で万一 故障した場合には、 保証期 |限内無償修理をさせ 通ぎ 911
- 保証期間内においても、次のような場合には有償修理となります

3

- 本保証書のご提示がない場合。
 本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、及び販売店名の表示のないもの。
 本保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの、及び販売店名の表示のないもの。
 お買い上げ後の取付場所の移動・輸送・事故・落下等による故障または損傷。
 火災・地震・落雷・水害・塩害・公害その他の天災地変及び異常電圧・指定外の使用電源などによる故障または損傷
 火災・地震・落雷・水害・塩害・公害その他の天災地変及びそれらが原因により生じた故障、または故障の原因ご使用上の誤り、不当な修理・調整・改造による故障及びそれらが原因により生じた故障、または故障の原因が本製品以外の機器等にある場合。
 本来の目的以外にご使用された場合の故障及び損傷。
 製品番号の改変及び取り外した製品。
- (\mathcal{H})
- 他の要因・取付不備・電波障害・設備場所などにより正常に動作しない場合
- ω 修理を依頼される場合には、お買い上げの販売店または弊社サービス係へ保証書を添えてご持参下さい。得ず郵送される場合は、送料をご負担下さい。 本保証書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。 この保証書は日本国内のみについて有効です。 かむを
- . СП

is valid only in Japan.

6. 機種のモデルチェンジ、改良などを行うことがありますが、 お買い上げの製品に関しましては改良

	修理実施年月日
	投
	驒
	关
	%
	额
	理
	₹
	砂
	#
	账
	妣